

見沼代用水の水はどこから？

とねおおせき

利根大堰を見に行くツアー

見沼代用水路は江戸時代に当時の測量技術を駆使して、見沼田んぼの北方約60kmに位置する利根川（大堰）から引いてきています。秩父線「武州荒木駅」から用水路沿いを4キロ歩き、大堰にある5つの用水路取入口やサケ・アユ遡上のための施設も見学します。お昼は満開の花桃や桜を愛でながら和食膳をいただきます。路線バス（100円）で秩父線「行田市駅」に戻り、3時40分頃に解散予定。

【定員20名】



4月7日（金）

午前9時15分、JR大宮駅中央改札前「まめの木」集合！

大宮駅から熊谷駅へJRに乗ります。Suicaか小銭のご用意を。
大宮駅より北から乗車希望の方はご相談ください。

案内人：赤松英一さん（見沼田んぼガイド歴 6年）

参加費：3,600円 ※秩父線電車片道切符（440円）・保険料・ガイド料・食事代込み

当日に欠席の場合は、キャンセル料が発生する場合があります。

お申込み・お問い合わせは

NPO法人 大人の学校

電話/ファックス 048-866-9466

メール otonano-gakkou@cure.ocn.ne.jp